

しりあい

愛知学習センター閉所日2日制について

放送大学本部においては、学習センターの学びの拠点としての効果的・効率的な運用等の在り方について検討を行ってまいりましたが、このたび「原則として、すべての学習センターで閉所日2日制を実施する」との全体方針が定められました。

この全体方針に基づき、愛知学習センターでは、**2026年4月から閉所日2日制に移行いたします。**具体的には、現状の**月曜日**に加え、**火曜日**についても閉所日とさせていただきます。

なお、愛知学習センターが閉所している際のお問い合わせは、愛知学習センターメール(aichi.sc@ouj.ac.jp)や本部学生サポートセンター(043-276-5111)をご利用ください。

今後も学生のみなさまの学びの場として、魅力あるセンターとなるよう努めてまいります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

愛知学習センター 所長 根本 二郎

2026年4月から閉所日は月曜日・火曜日になります。

《重要》

センターからの
重要なお知らせが
載っています！

目次

所長からのメッセージ.....	2	事務室からのお知らせ	16~18
重要なお知らせ	3	証明書の交付・学生証について	
教務関係のお知らせ	4~15	学位記授与式・入学者の集い・クラス会	
ゼミ・学習相談(対面・オンライン)		公開講演会	
面接授業 教科書・保険・追加登録について		新入生のみなさまへ	
通信指導・単位認定試験		その他のお知らせ	19
		学友同窓会	
		10・11・12月のスケジュール	20

「しりあい」の由来

語源は「愛知」。「愛を知り、知を愛する」をもじって「しりあい」とし、愛知学習センターで「知識を知りあい、お互いを知りあい、お互いの向上を知りあう場所にしたい」との希望を託して命名しました。

連絡先:放送大学 愛知学習センター TEL:052-589-8333

住 所:〒451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋5階

ウェブサイト: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/> E-mail: aichi.sc@ouj.ac.jp

GDPの光と影と、その代替指標

根本 二郎



今年、昭和100年ということですが、日本のGNP（国民総生産）がアメリカに次いで世界2位になったのは明治101年の1968年のことでした。GDPあるいはGNPの国際ランキングが上昇することは、社会にある種の高揚感と達成感をもたらすものようです。私は1970年に中学に入学しましたが、同級生から「GNPは何の略か知っている？」と尋ねられ「知らない」と答えたら「Great NiPpon!」というジョークが返ってきました。日本政府の昭和44年度年次経済報告（経済白書）は、「（昭和）43年には、わが国の経済規模は自由世界第2位となり、国際的地位も向上した。大方の予想をこえて戦後4分の1世紀という短期間にここまできたのは、国民の資質と努力の賜もの」と誇らしく書いています。

しかし、目覚ましい高度経済成長は大きなひずみを伴うことも、よく知られている通りです。当時日本ではとりわけ公害問題と呼ばれた環境破壊は深刻で、4大公害の一つといわれた四日市とともに名古屋南部の臨海工業地帯における大気汚染もひどいものでした。私の中学でも「Great NiPpon!」のジョークを聞いた数か月後、大気汚染が原因とみられる喘息で2学年上の先輩が亡くなられたのはショックでした。

私と同じかそれより上の世代の方でしたら、朝日新聞が1970年に「くたばれGNP」と題した連載記事を掲載し、GNPに対する一大批判を展開したことを記憶されているのではないのでしょうか。GNPに対する主要な批判の一つは、公害が原因で喘息患者が増えて医療費がかかったとすると、その分が医療サービスの生産増加ということでGNPに加算されることにあります。つまり、環境破壊がなければ本来は不要であった環境対策に伴う生産物が、GNPには含まれています。

GNPを含む国民経済計算体系は、一国の経済の現況を把握し適切な経済政策を立案するためのツールとして、世界恐慌後（1929年）のアメリカや

イギリスで開発されました。その初期の段階から、医療費は除くべきであるとか軍事費は除外すべきであるという議論はありました。ただ、経済活動の規模を把握する指標を作るということが主目的でしたので、現に何らかの必要によって生産されている財・サービスのうち特定のものを指定して除外するという処理は馴染まないものでした。GNPは経済活動の規模を測る指標であって、生活の豊かさを測る指標ではないということです。これは現在のGDP（国内総生産）でも同様です。このため、国民経済計算の有用性は広く認められているところですが、それだけを至上の政策目標とすることには無理があります。

そこでGDPに代わる、あるいはGDPを補完する指標を作るという努力がずっと続けられています。なかでも環境要因を国民経済計算体系に組み込む研究は進んでおり、いずれ公式の国民経済計算に含まれるようになるものと思われます。これによって経済活動と環境の関係、環境の価値を整合的に把握し、環境政策の立案などに有用な統計の枠組みが提供されるでしょう。この流れの中で、環境負荷を金額に換算してGDPを減額修正するグリーンGDPの試算は、既にわが国でも行われています。

さらに、もっと大きな試みも構想されています。たとえば国連環境計画（UNEP）が提唱しているInclusive Wealth Index（新国富指標）は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成度を評価できるとされています。現在の国民経済計算で測定されている国富（ある一時点における生産資本、住宅、土地などのストックの総計）を大幅に拡張し、人的資本（健康、教育）や自然資本の価値を評価して包括的な豊かさを測定しようとしています。

このように新しい指標の研究は、現在も盛んに行われています。経済学の中でも地味な分野かもしれませんが、私は一国の経済運営にかかわる重要なテーマであると考えています。

！！重要なお知らせ！！

※必ずお読みください

- ★2025年10月から全国の学習センターは「キャッシュレス決済」になります。
- ★窓口にお越しいただくことなく、いつでもどこでもお支払いいただけます。
- ★原則として、現金・現金書留・郵便定額小為替証書の取扱いはいたしません。事情によりキャッシュレス決済が難しい場合はご相談ください。



○キャッシュレス決済の方法は2種類です。

- ①メール決済 → センターからメールでお支払い方法を連絡します。
- ②窓口決済 → 窓口の決済用端末機によりお支払いいただきます。

○利用できるキャッシュレス決済(2025年10月現在)

	①メール決済	②窓口決済
クレジットカード	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER / 銀聯
電子マネー	お取り扱いできません	iD / 楽天Edy / WAON / nanaco / QUICPay+ / 交通系電子マネー (PiTaPaを除く)
コード決済	d払い / au PAY	PayPay / au PAY / メルペイ / ゆうちよPay / WeChat Pay / Alipay / 銀聯 (QR)
コンビニ決済	ローソン / ファミリーマート / ミニストップ / デイリーヤマザキ / セイコーマート	お取り扱いできません

○対象となるお支払い

- 証明書等発行手数料
- 学生証再発行手数料
- 学研災保険料
- 文献複写手数料【②窓口決済のみ】
- 面接授業・ライブWeb授業の追加登録

○その他注意いただきたいこと

※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

(ただし、面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行振込等により返金いたします。)

※窓口での電子マネーなどのチャージはできません。残額をご確認のうえお越しください。

○予告

2026年4月から、面接授業・ライブWeb授業の追加登録の際、支払い方法に関わらず授業料のほかに事務手数料(1科目につき200円)が必要になります。

★従来6,000円→6,200円、2科目の場合は12,000円→12,400円

客員教員による学習相談及びゼミ(課外学習)のお知らせ

2025年度第2学期の客員教員による学習相談、ゼミを対面またはオンライン(Zoom)にて開催します。

対 面 学習相談・ゼミについて留意事項

- 不測の事態により、日程変更や中止の可能性があります。その場合は、申込みを受け付けた学生個別に連絡します。必ず申込み手続きを行った上で受講してください。

オンライン(Zoom) 学習相談・ゼミについて留意事項

- Web会議システムZoomを利用します。受講する学生は無料で利用できますが、予めZoom公式ホームページから、使用するメールアドレスの入力など簡単なサインアップ(利用登録)が必要です。
- サインアップの際のメールアドレスは、放送大学が学生に発行しているキャンパスメールアドレスです。Zoomのアクセス情報等、ゼミを受講するにあたっての必要な情報は、キャンパスメールアドレスへ配信いたしますので、利用できることを確認してから申込みをお願いします。
- メールを受信が出来ないなどの利用に不安がある方については、Zoomの接続テストを行います。

Zoomを利用するために

- Wi-Fiや4G等のモバイル回線(テザリングを含む)、有線LAN等のインターネット通信環境が必要です。
- 確実に通信を維持できる環境が必要で、データ通信料に制限が無い定額のインターネット通信環境を推奨します。
- 通信環境のほか、パソコン(タブレット端末含む)、Webカメラ、マイク、イヤホンが必要となります。(Webカメラ、マイク、スピーカーがノートパソコン等の端末に内蔵されていれば、別途購入する必要はありません。)
- 接続の際の通信費やプロバイダ代金、端末代などは各自のご負担となります。
- ウィルス対策ソフトをインストールする等パソコンのセキュリティ対策は万全にしてください。

学習相談(対面・オンライン)について

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について客員教員が対面もしくはオンラインで学習相談を実施します。各教員の専門分野については、『愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。

※ 放送授業の内容に関する質問は、『学生生活の栞』の「質問について」をご覧ください。

申 込 方 法 等

- 対 象 者：愛知学習センター所属の在学生(学生の種類は問いませんが休学中の方は除く)
- 受付期間：各学習相談日の1週間前まで。相談時間は原則として1人につき30分です。
- 申込方法：対 面 の 場 合 / 事務室窓口にて「学習相談票」に記入して提出してください。
オンラインの場合 / 愛知学習センターのウェブサイト内、[学習相談一覧]を参照してください。

学 習 相 談 日 程

担当教員	相談方法	曜日	時 間	日 程		
伊 藤	対面/オンライン	金	10:00 ~ 11:30	10/17	12/5	
			15:15 ~ 16:45			1/9
西 田	オンライン	金	13:00 ~ 14:30	10/24	11/7	12/19
肘 井	対面	金	13:00 ~ 14:30	10/31	12/12	12/26
吉 田	対面	火	13:00 ~ 14:30	10/21	11/4	11/25
堀 場	対面/オンライン	金	16:10 ~ 17:30	10/17		
			14:10 ~ 15:40		10/24	11/21
大 崎	対面	金	11:30 ~ 13:00	10/24	10/31	11/7
長 屋	対面	金	15:35 ~ 17:05	11/14	12/12	1/9
松 元	オンライン	金	11:30 ~ 13:00	10/31	11/21	12/19

※担当教員の都合により日程等が変更される場合がありますので、ご了承ください。

ゼミ(対面・オンライン)について

2025年度第2学期の客員教員等によるゼミを下記のとおり開催します。

ゼミは、通常の講義と異なり、客員教員等の指導の下、学生さんが主体となって発表や討論をしながら少人数で勉学を進めていく場です。具体的なゼミの進め方は、担当教員が出席者の状況を踏まえて決めますので、ゼミごとにさまざまなスタイルがあります。正規の教育課程ではないので単位は修得できませんが、受講料は無料です。

各教員の専門内容については、『2025年度愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。

申込方法等

- 対象者: 愛知学習センター所属の在学生(学生の種類は問いませんが休学中の方は除く)
- 受講料: 無料(単位の修得はありません)
- 申込方法と申込開始日

	申込開始日	申込方法
対面ゼミ	10/7(火)14:30～ 電話受付なし	抽選会場: 愛知学習センター 受付時間: 14:30～15:00 (15:00以降受付不可) 抽選開始: 15:00～(上記時間内に受付した方のみ対象) ※終了時間は参加人数によります。お時間に余裕をもってお越し下さい。 持ち物: 学生証(有効期限内のもの/コピー不可) ※新入生・更新の方は受付より前に窓口で受け取ってください。
	10/8(水)10:00～ 電話受付開始	空席分を窓口および電話にて受付(先着順)
オンラインゼミ (Zoom)	10/8(水)10:00～ Web申請	愛知学習センターウェブサイト [スケジュール・授業案内]>[客員教員によるゼミ]>「ご希望のゼミ名」 をクリックしてGoogleフォームからお申込みください。 ※Googleフォームに入力するご自身のメールアドレスは【キャンパスメール】です。 フォーム上部に記載されている内容を必ず確認の上お申し込みください。

※堀場ゼミはキャンパスメールで見学地の集合場所・時間等の連絡があります。メールの送受信ができる方を募集します。

ゼミ日程

担当教員	受講方法	定員	曜日	時間	日程						
伊 藤	対面	20	金	13:30～15:00	10/17	11/14	11/28	12/5	12/12	12/26	1/9
西 田	オンライン	10	金	15:30～17:00	10/24	11/7	11/28	12/12	12/19	12/26	1/9
肘 井	対面	12	金	10:30～12:00	10/17	10/24	11/7	11/14	11/21	11/28	12/5
吉 田	対面	18	火	10:00～11:30	10/21	11/4	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16
堀 場	対面	5	金	14:40～16:10	10/17	10/24 ゲスト講義+ゼミ 11:00-14:10	11/7 施設見学(予定) 14:30-16:00	11/21 ゲスト講義+ゼミ 11:00-14:10			
大 崎	対面	12	金	10:00～11:30	10/17	10/24	10/31	11/7	12/12	12/19	12/26
長 屋	対面	20	金	14:00～15:30	10/24	10/31	11/14	11/28	12/12	12/26	1/9
松 元	オンライン	15	金	10:00～11:30	10/17	10/24	10/31	11/14	11/21	12/5	12/12
根 本	対面	15	火	14:00～15:30	10/21	10/28	11/11	12/2	12/16	12/23	1/6

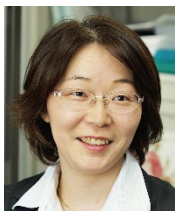
留意事項

- ◆ 担当教員の都合により日程変更等がある場合がありますので、ご了承ください。
- ◆ 1人最多3つのゼミを受講できます。申込みの時点では、全ての回を受講できることを前提にしてお申込みください。やむをえず欠席する場合は、先生へ事前に連絡しておく、メールで連絡するなどご自身でお願いします。原則として学習センター事務室で先生への伝言はお預かりしませんので、ご了承ください。

ゼミの内容

対面

伊藤ゼミ 『新古今和歌集』を学ぶⅡ



『新古今和歌集』は、鎌倉時代初期に完成された勅撰集であり、詠み出された和歌には、一首の内容を広げる試みとして整備された本歌取の技法が見られる、極めて芸術性の高い歌集です。集が作られた時期も、後鳥羽院のもとで廷臣が歌を競い、女流歌人も登用された、文学史上特筆すべき時期でした。

昨年度は、この『新古今和歌集』の四季歌を取り上げて技法の特徴を学び、今年度前期は、『新古今和歌集』から、恋部の歌を取り上げて、歌論も参考に、技巧の粋を凝らした秀歌をより深く理解しました。後期は、雑部や神祇・釈教部に入る和歌を概観します。雑部には、四季の風物にことよせた折々の贈答歌や、日常の小さな思いのやり取りの歌なども配列されており、神祇・釈教部には神や仏と交感する生の一瞬を詠んだ歌も見られます。百首歌の競作の時代にあってかき消されがちな、細やかな心の思いの届けあいや、得難い体験の歌は、今も昔も変わらぬ、人生を支える和歌のあり方を思い出させてくれるものです。

毎回プリントを使用し講義をしますが、参考図書としては久保田淳訳注『新古今和歌集』（上下二巻、角川ソフィア文庫）などが通覧に便利です。

オンライン

西田ゼミ 幸せな老いを考える：健康長寿と幸福長寿



「幸せに老いる」とはどういうことでしょうか。私たちは歳を重ねると誰しも、視聴覚や運動の機能などのさまざまな身体的老化を経験します。また、仕事からの引退や身近な人との死別により、社会的な関係が少なくなることもあります。この数十年間で日本人の平均寿命は大きく伸びました。人生が長くなったことはもちろん喜ばしいことですが、一方で、シビアともいえる老いとともにありながら、どのように高齢期を過ごすかは、私たちが生涯を通じて考えるべき重要な課題となっています。本ゼミでは、老年学や高齢者心理学の理論や研究を参照しながら、「健康長寿」、「幸福長寿」をキーワードに、幸せに老いる、ということについて考えたいと思います。最初の数回は、私から老年学や心理学のトピックを紹介し、自由にディスカッションします。参考テキストについてもその時にご紹介します。後半の数回では、各々、関心のある事柄をふまえてご発表いただき、全体で討論を行っていきます。

対面

肘井ゼミ 生物多様性と地域環境・地球環境(4)



近年、地球上に生息するさまざまな生きものが絶滅の危機に瀕していることが頻繁に報じられるようになり、それにともなって、「生物多様性」という用語の認知度も徐々に高まってきました。農林業や水産業をはじめ、さまざまな経済活動が生物多様性に大きく依存していることが認識され始め、食の問題や環境汚染、地球温暖化にともなう異常気象等の身近な問題を通して、生物多様性の危機が人類の未来を危うくするという漠然とした不安感が高まってきたことも、その一因と思われます。生物多様性は、私たちの食物や医薬品の元となる生物資源を生み出す源泉であり、私たちの身近な生活環境とも深いかわりを持っています。

ゼミではまず、生物多様性の現状と課題、私たちの暮らしとのかかわりについて概説します。続いて、新聞、雑誌等さまざまなメディアで取りあげられた生物多様性に関連する課題や皆さんが関心を持った身近な環境問題等について、自分なりの考えを含めて話題提供していただき、地域環境・地球環境における「生物多様性」の保全方策や、私たちが辿るべき道筋を、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思います。

吉田ゼミ

「和の匠のサイエンス」を読む

対面

※



※基本は対面で行いますが、講師の都合等でオンラインゼミになる可能性があります。

雑誌web より(一部改変)

日本には、染め物や織物、焼き物、日本酒や日本刀など、古くから受け継がれてきた多様なものづくりがあります。日本の伝統工芸であるこれらは、まだ科学が発達していなかった時代に、長い年月をかけて先人たちによって洗練され、技術として確立されてきました。そうした「匠の技」を現代の科学の視点から調べてみると、その背景には驚くほど高度な科学的知見が横たわっており、そこには物理や化学に通じる原理が数多く含まれています。本書を輪読することによって、その一端に触れたいと考えます。

テキスト:

ニュートンムック別冊 和の匠のサイエンス

ニュートンプレス、2025/6/25、1,980円

ISBN978-4-315-52928-9

https://www.newtonpress.co.jp/separate/back_general/mook_250605_1.html

ゼミは輪読・演習形式で実施します。初回に担当箇所などを相談して決定します。

各ゼミ生が調べ発表し、それについて討論する形式で進めます。

対面

堀場ゼミ

子どもの貧困・虐待の背景と支援—児童養護施設等の現場から考える—



※施設見学先が重複する可能性があるため、過去に当該ゼミを2回受講した学生は申込できません。

※【学外でのゼミについて】

10/23までに学生教育研究災害傷害保険にご加入ください。

現地までの交通費は自己負担で、10/24と11/21の回は昼食休憩時間が含まれます。

近年、日本では厳しい社会状況を反映して、子どもの貧困・虐待が深刻化しています。また、虐待を受けた子どもたちが生活する児童養護施設(以下、施設)においても、小規模かつ地域分散化が進む中で、職員の労働環境が大きく変化しています。

こうした状況を踏まえ、このゼミでは教員からの話題提供と受講生同士の意見交換に加えて愛知県内の児童養護施設・母子生活支援施設(いずれか)の見学(1回)や、児童養護施設職員・児童養護施設経験者等のゲスト講義(日本福祉大学美浜キャンパス。金曜11時~12時半)及びその振り返りを通して、子どもの貧困・虐待の背景と支援について具体的に学んでいきます。

なお、施設見学や日本福祉大学でのゲスト講義は、現地までの交通費は自己負担で学生教育研究災害傷害保険(数百円)に加入していただくことになります。初回ゼミでは、受講生の自己紹介や問題意識を報告しあった上で、施設見学やゲスト講義の日程・時間などを確認する予定です。

システムWAKABAにご登録の連絡先をご確認ください

ゼミや面接授業の閉講や日程変更のお知らせ、単位認定試験に関わる大切なお知らせなど、放送大学本部または愛知学習センターからのお知らせやご連絡はシステムWAKABAにご登録の住所および連絡先へ通知しております。

住所や連絡先に変更があったときは、速やかにシステムWAKABAから申請するか「住所等変更届」を提出してください。

■システムWAKABA → 「教務情報→変更・異動手続」

■住所等変更届 → 学生生活の葉:(教養学部)巻末様式4 → 所属学習センターへ
(大学院)巻末様式3 → 大学本部へ

対面

大崎ゼミ

個人とコミュニティのウェルビーイングを考える



この30年、災害や事件の報道のなかで「心のケア」という言葉が知られるようになってきました。被災や被害といった過酷な体験を生き延びることから、日々のストレスにどう対処するかということまで、メンタルヘルスをどのように維持または増進するかということに高い関心が寄せられています。メンタルヘルスの悪化によって、よりよく生きること(ウェルビーイング)が難しくなるという理由がそこにはあると思われます。そこでメンタルヘルス悪化を予防するストレスマネジメントやセルフケアが重要となります。同時に、その個人が参加しているコミュニティのウェルビーイングも重要な問題です。そこで、個人のメンタルヘルスだけでなく、コミュニティのメンタルヘルスについても考えていきたいと思っています。ゼミでは個人のストレスマネジメントやセルフケアの講義と体験的ワークを行うと同時に、コミュニティについては心理的安全性についての講義とグループワークを行う予定です。参加者の皆さんからもフィードバックをいただきながら、進めていきたいと思っています。

対面

長屋ゼミ

「家忠日記」を読む



歴史学とは、主に文字史料を分析して、過去の人々の営みを考察する学問です。したがって、歴史を研究するには文字史料の内容が理解できなければ、はじまりません。このゼミでは「家忠日記」を輪読し、その内容を解釈しながら史料読解力をつけることを目指します。なお、講義中に分からなかった語句などについては、当番を決めて皆さんに調べていただきます。読んでいく「家忠日記」ですが、徳川家康に仕えた松平家忠という武将が残した日記です。彼は三河国深溝(現幸田町)の領主で、関ヶ原の戦いの前哨戦にあたる伏見城の戦いで戦死しております。日記は天正5(1577)年10月から文禄3(1594)年9月頃まで、一部脱落がありますが概ね残存しており、原本は現在駒澤大学が所蔵しています。このゼミでは翻刻された活字を読んでいきます。なお、テキストはこちらでコピーを適宜配布いたします。今回は天正6(1578)年10月26日から読んでゆきます。

オンライン

松元ゼミ

英語史で解明する英語の謎



英語が世界中で共通のコミュニケーションの手段として用いられていることは周知の事実ですが、その始まりはブリテン島の一部で使われていた言語であり、実は現代に至るまでに幾度も消滅の危機に瀕し辛くも生き残ったのです。このゼミでは英語史に関する英語の文献を読み進めることで英語史の基本的な知識を身に付けていきます。もちろん英語の読解力の向上も目標とします。

さらに現代英語における「なぜそうなるの?」という現象に対して英語史の知識を基に解決する議論を展開していきます。例えば、なぜ英語の疑問文・否定文には意味内容を持たない助動詞doを用いる必要があるのでしょうか。これは英語の構文に関する疑問ですが、他にも発音、綴り、単語、意味の観点からも、英語には「なぜそうなるの?」と言いたくなるような現象がたくさんあります。これらの疑問を解決する議論を重ねて、みなさんの英語に対する理解を深めていきたいと思っています。

このゼミでは以下のテキストを使用しますので、受講者は開始までに購入しておいてください。

価格: ¥946

Viney, Brigit (2008) *The History of English Language* (Oxford bookworms library: Stage 4), Oxford University Press.

ISBN 978-0194233972

根本ゼミ(※) わかることを目指す確率・統計

※愛知学習センター・根本所長によるゼミです。



近年、データサイエンスやAIが学術研究を支えるツールとしてのみならず、経済社会を支える基盤として重要性を増しています。これに伴って、大学でも高校でも統計学を学ぶ機会が増えました。しかし、授業や講義で学ぶ目標はデータ分析ができるようになることですが、ともすると公式を覚えてもその基礎にある考え方にまで理解が及ばない、ということもありがちです。

このゼミでは、データに親しむことを目的として、次の本をテキストに使い講義と輪読を併用して読んで行きます。

小西葉子「答えはデータのなかにある リサーチャーが永く使えるビジュアル分析手法」
2025年2月初版、KADOKAWA (税込1,980円) ISBN 978-4041097595

この本は、前書きに「データビジュアライゼーションの視点、考え方、手法を紹介」とあります。グラフなどを描きながら、分析目的を絞ったり仮説を立てたりといった統計学的思考法を具体的に紹介しています。実用的にすぐ使える事例集のような類書が多くありますが、この本は必ずしもそうではありません。統計学から見た意味や解釈が、さりげなく散りばめられています。ただし予備知識は特に不要です。数式も一切出てきません。

詳細については、ゼミの初回に出席者と相談して決めます。前回までと内容が全く異なりますので、いままで受講された方でも参加可とします。

キャンパスメールについて

学生全員にメールアドレスが付与されています。学習センターからゼミや面接授業などの連絡が送信されます。定期的にご確認ください。



新着のメッセージがあると
NEW と表示されます

【キャンパスメール】
学生番号(ハイフン除く半角10桁)
@campus.ouj.ac.jp

学内連絡について

システムWAKABAの『学内連絡』に、本部と学習センターからのお知らせを掲載しています。随時ご確認ください。



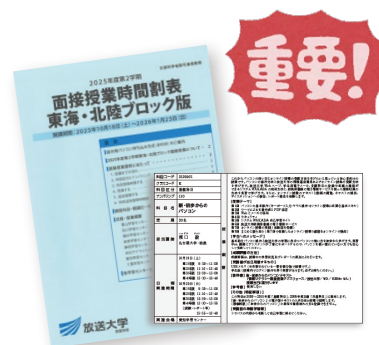
機関紙しりあいの発行は、「学習センターから」でお知らせします

『大学から』タブまたは『学習センターから』タブをクリックして、お知らせのタイトルをクリック。既読のお知らせをもう一度見るには、『検索条件変更』バーをクリックして、設定を変更してください。

2025年度第2学期面接授業

「面接授業時間割表 東海・北陸ブロック版」冊子には、
【受講者が当日用意する物】や【教科書】、【その他(特記事項)】など、
受講に当たって必要な情報が掲載されています。受講前に必ずご確認ください。

※新規入学および継続入学の方への冊子送付はありません。インターネット(<http://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/>)でご確認いただくか、学習センター窓口で配付しています。



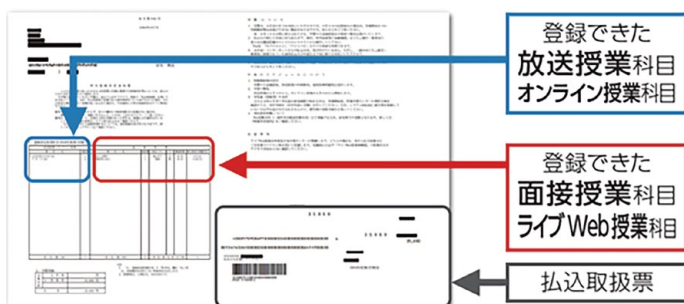
01

まずは受講科目の確認を!

「科目登録決定通知書」に記載されていない
面接授業は受講できません。

科目登録決定通知書の送付

申請した科目のうち、登録決定した科目について通知されます。登録できた科目に対して学費が計算されていますので、「払込取扱書」にて振り込んでください。申請したにもかかわらず、記載されていない面接授業科目・ライブWeb授業科目は、抽選により登録できなかった科目です。受講することはできません。



9月中旬に本部から発送予定の「科目登録決定通知書・払込取扱票」で、科目登録申請された面接授業が登録されているか必ず確認してください。

※定員を上回る申請があった場合は、
抽選となります。

申請したにもかかわらず記載されていない科目は、**落選**となった科目です。

※日程は、第1日目のみ表示され、
第2日目は表示が省略されています。
シラバス等で日程は確認してください。

02

受講の準備 - 1【教科書】

下記の面接授業は【教科書】が指定されていますので、受講者は各自でご用意ください。
授業当日は必ずご持参ください。(学習センターでの貸出しは行いません。)

開講日・科目名	書籍名
11月1・2日 ワード・エクセル実践活用法	ワード・エクセル実践活用法 (中西宏文/学術図書出版社/¥1,650/ISBN=9784780607581)
12月6・7日 イメージ英文法・語法	イメージで捉える感覚英文法 — 認知文法を参照した英語学習法 (今井隆夫/開拓社/¥1,980 /ISBN=9784758925204)
1月10・11日 使える韓国語入門	ウキウキ韓国語 (柳朱燕/ユデザイン出版社/¥2,530) ※この科目のみ授業当日に愛知学習センターにて販売します。

※教科書のご購入は、書店やインターネット通販サイト(Amazonなど)をご利用ください。
入手に時間がかかる場合がございます。余裕をもってご準備ください。

受講の準備 - 2 【学研災】

下記の面接授業は、**学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)**加入者が対象です。
未加入の方は、**受講日前日までに**学習センター窓口で加入の手続きを行ってください。

- ◆10/25(土)・26(日) **実験で学ぶ物理学**
- ◆11/8(土)・9(日) **酵素バイオサイエンス実験**
- ◆11/29(土)・30(日) **発生生物学**

【学生教育研究災害傷害保険】 保障期間:加入日翌日から6年間(在学中) 保険料:100円
※詳しくは「学生生活の栞」、「面接授業 開設科目一覧(全国版)P5」をご覧ください。

受講の準備 - 3 【参考書】

【参考書】の指定については、授業当日に必ずご購入・ご持参が必要な物ではありません。
愛知学習センター図書室に配架しておりますので、授業内容の理解のご参考にぜひご覧ください。
(一部対象外となっております。)

受講の準備 - 4 【不測の事態発生時(閉講・授業形態・日程変更)】

不測の事態発生時は『閉講』または『Web(Zoom)授業で開講』に切り替えます。
閉講、授業形態、日程、講師等の変更につきましては、キャンパスメール、郵便、面接授業および
愛知学習センターのウェブサイトにてお知らせします。また、緊急時にはシステムWAKABAに
ご登録のお電話にもご連絡します。メールや郵便物、ウェブサイトを随時チェックしてください。

授業形態・日程変更連絡後に授業を受講できない場合、開講日より前に当学習
センターへご連絡ください。その後のお手続きをご案内します。連絡が無い場合は
授業欠席の扱いとなります。

当日の天候や時間帯・座席によってはお部屋が暑かったり寒かったり
します。ご自身で調節ができるように羽織るものなどをご持参いた
だくことをお勧めします!



受講の準備 - 5【追加登録 申請方法について】

「追加登録」について



(ライブWeb授業も準じます)

【ご注意】授業料の支払い方法が変わります。(詳細はP3をご参照ください)

科目登録決定後、空席のある科目のみ、事前申請による抽選で受け付けます。

事前申請 (抽選)	空 席 発 表	10/17(金)15時 システムWAKABAおよび学習センター掲示板にて発表します。
	事前申請期間	10/17(金)15時～10/22(水)13時10分
	事前申請方法	①Googleフォーム：愛知学習センターウェブサイト ②窓口：追加登録申請書を持参(郵送も可)
	抽 選 結 果	10/23(木) 抽選結果・手続きをキャンパスメールへお知らせします。
	授業料納入期限	10/30(木) 授業料の支払い方法についてはP3をご覧ください。

事前申請で満席とならなかった科目について、先着順で受け付けます。

先着申請	空 席 確 認	10/23(木)15時以降 システムWAKABAおよび学習センター掲示板にて発表します。
	申 請 期 間	10/23(木)15時～ 原則、開講日の7日前まで
	申 請 方 法	①窓口申請 ②郵送申請 授業料の支払い方法についてはP3をご覧ください。

◆詳しくは、愛知学習センターウェブサイト(2学期開始以降掲載)でご確認ください。

◆授業を開講するセンターのウェブサイトをご確認の上、それぞれのセンターへ申請してください。

03

【面接授業のご参加にあたっての留意事項】

◆休憩時間などに、BIZrium名古屋内、センター以外のエリア・フロアへは行かないでください。

開所時間

◆センターの開所は9時です。9時以降に入館してください。

センターまでの行き方

◆「センター利用の手引」または愛知学習センターウェブサイトセンターまでの経路を詳しく記載してあります。必ず事前にご確認の上、ご来所ください。

※館内に案内所はありません。他の入居者様へお尋ねになる等の行為はお控えください。

手荷物

◆荷物は、ご自身で管理していただき、他の方のご迷惑にならないようお願いいたします。

◆センターには学生用ロッカーは、ありません。

飲 食

◆飲料自販機は、センター内にはありません。

◆センター内の指定の場所でのみ飲食可能です。 ◆給湯室は利用できません。

※BIZrium名古屋内のセンター以外のエリア、フロアでの飲食は固く禁じられています。

お手洗い

◆お手洗いは、5階のみお使いいただけます。

面接授業でBYOD科目を受講予定の方へ

BYODについて



BYOD開講予定科目

科目コード	クラス	日程	科目名	講師名
2668769	K	10/18・19	心理学実験1	堀 匡
2675072	K	11/1・2	ワード・エクセル実践活用法	中西 宏文
2675196	K	11/8・9	酵素バイオサイエンス実験	兒島 孝明
2668793	K	11/29・30	心理学実験3	上原 俊介
2675129	K	11/29・30	学校における情報活用能力の育成	小林 祐紀
2668793	L	12/6・7	心理学実験3	小澤 良
2668793	M	12/13・14	心理学実験3	小澤 良
2668769	L	1/10・11	心理学実験1	木村 ゆみ

受講前の確認事項



① 必要な端末・ソフトウェアの確認

受講に必要なパソコン等の端末の種類やソフトウェアについて、シラバスにて必ず確認してください。※科目登録後の取り消しはできません。

② Wi-Fiの申請・接続設定

学習センターの無線LAN(Wi-Fi)に接続する場合、システムWAKABAへログイン後、「面接授業(第2学期)のページ」から、申請方法をご確認ください。
ID・PWを使って、前日までに学習センター内で接続テストをすることをお勧めします。

③ レポートの提出

レポートは、授業時間内に持参したパソコン等から、指定の方法で提出します。
システムWAKABAへのログイン・キャンパスメールの操作ができるように、確認しておいてください。※提出方法は、授業によって異なります。担当講師の指示に従ってください。

システムWAKABAへのログインが出来ない場合

●初期パスワードを変更しましたか?

〔は い〕 ▶ IDとパスワードをよく確認してみましょう。

〔いいえ〕 または IDとパスワードを忘れてしまった場合
右記のいずれかにお問合せください。

◆学生サポートセンター TEL:043-276-5111
◆教務課教務係メール kyomuka@ouj.ac.jp
◆愛知学習センター TEL:052-589-8333
(※月曜日・祝日は閉所日です。)

通信指導の提出について

通信指導とは、放送授業と一部のオンライン科目について学期の途中に1回、前半の一定の範囲で問題が出題されます。
その解答を提出し、合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。

重要です!



詳しくは
『学生生活の栞』を
ご確認ください
学 部 P68~72
大学院 P73~77

通信指導を提出し、合格しないと単位認定試験を受験できません!

通信指導問題

システムWAKABAのトップページ

「授業サポート」 → 「授業共有ファイル」で10月上旬より確認できます。

※市民自治の知識と実践('21) 日本美術史の近代とその外部('18) 日本政治思想史('21)
空間と政治('22) 文学批評への招待('18) 現実と向き合う政治理論('22)

以上は郵送提出科目です。10月下旬に大学本部から問題冊子、マークシート、返信用封筒が郵送されます。

※Web提出が困難な方は、学生生活の栞(学部P68・大学院P73)をご覧ください。

提出方法 提出期間

【 Web通信指導 】…インターネット上で解答を送信する方法

<提出期間> 11/6(木) 10:00~11/26(水) 17:00まで



- ・システムWAKABAの学内リンク「Web通信指導」をクリック
- ・解答を送信すると、正否と解説・コメントが表示されます

【 郵 送 】…郵送提出科目またはWeb提出が困難な場合に限りです

<提出期間> 11/12(水)~11/26(水) 必着



- ・提出期限を過ぎて到着したものは受理されません
- ・個別の到着確認はできませんので、到着を確認したい場合は、追跡確認のできる方法でご提出ください

提出状況 確認方法

【Web通信指導】… 解答送信後すぐに、Web通信指導トップページ画面の科目一覧の各科目欄に「提出済(送信済)」と表示されます。

【 郵 送 】……… 12月3日ごろまでに、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」画面の通信指導の欄に「受理」と表示されます。

添削結果 返送時期

12月末~1月上旬

以下の未着期限までに添削結果が届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111[学生サポートセンター])に連絡してください。

- ① 択一式科目(併用式科目の択一部分)… 1月8日
- ② 記述式科目(併用式科目の記述部分)… 1月14日

合否結果は、添削結果と同時期に届く「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

単位認定試験について



詳しくは
『学生生活の栞』を
ご確認ください
学 部 P72～P82
大学院 P77～P86

2025年度第1学期 試験問題と解答等の公表

過去1年分(2回分)のすべての科目の単位認定試験問題を公表しております。解答については、主任講師の了承があった科目のみ公表し、解答を公表しない科目については、解答のポイント等を公表しております。

【閲覧方法】

愛知学習センター		システムWAKABA	郵送サービス(有料)
窓口で閲覧申請する	図書・視聴学習室のパソコンで閲覧	学内リンク	「学生生活の栞」
カメラ撮影→○ コピー・持ち帰り→×	USBメモリ保存 →○ 学生用プリンタで印刷→×	「過去の単位認定試験問題・解答等」印刷→○	学部 P80～81 大学院 P85～86

2025年度第2学期 単位認定試験について

Web試験認定試験システムにて実施します

★行政学講説('24)、正多面体と素数('21)、日本美術史の近代とその外部('18)、量子化学('19)の4科目は「郵送試験」で実施します。1月上旬ごろに大学本部より問題用紙等が送られます。

【試験期間】

実施方法	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web試験	択一式科目	1/18(日)9:00～1/26(月)17:00
	記述式・併用式科目	1/18(日)9:00～1/22(木)17:00
郵送試験	すべての出題形式	1/18(日)～1/22(木) 《必着》

※1 インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。

※2 試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。

※3 1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)

※4 出題形式には「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」冊子に掲載しています。

●択一式問題 選択肢をクリックすることで解答します。

●記述式問題 解答記入欄に文字入力することで解答します。



詳しくは「学生生活の栞」を
ご確認ください。
学 部 P73～P74(巻末様式15)
大学院 P78～P79(巻末様式14)

【自宅等での提出・受験が困難な方へ】

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、受験場所を学習センター等に変更することが可能です。(学習センターのパソコンを用いて学習センターで受験します。)

※1 学習センター受験の場合、「授業科目案内」に記載の試験日・時限での受験となります。

※2 12月から1月にかけて学習センターで行うWeb単位認定試験システム操作体験会にご参加ください。
開催日は愛知学習センター(052)589-8333 へお問い合わせください。

各種証明書の交付について

各種証明書の交付は学習センター窓口または郵送で行っています。

※諸証明書交付願は『学生生活の栞』の巻末にあります。

システムWAKABAの キャンパスライフ > 「各種届出・申請様式」 から入手できます。

※教員免許状申請用証明書(学力に関する証明書)は交付願の様式が異なります(様式10) のでご注意ください。発行には2週間程度かかります。時間に余裕をもって申請してください。



放送大学ウェブサイト

『学生生活の栞』
学 部 P101～
大学院 P102～

窓口で申請	郵送で申請
火曜から日曜まで 9:00 開所 17:30 閉所 (月曜祝日は閉所日です) 以下①②をご準備の上 センター事務室窓口へお越しください。 種類や枚数によっては 発行に時間がかかります。 ☆閉所時間の30分前を目安に 余裕を持ってご来所ください。	下記記載の①、②を愛知学習センター 「証明書交付係」へ送ってください。 ※①②受領後、メールにて交付手数料の支払いについてご案内 します。支払いの完了を確認後、証明書を送付します。
①「諸証明書交付願」(窓口にもあります) ② 学生証または身分証明書(顔写真付きのもの) ※様式10で申請の方で、郵送にて受け取り希望の場合は返信用 封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)をご持参ください。	①「諸証明書交付願」 ※必要事項の記入漏れがあると発行できませんので、 昼間連絡のつく連絡先をご記入ください。 ② 返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)
◆交付手数料はいずれも証明書1通につき200円です。 (支払い方法はキャッシュレス決済となります。支払い方法の詳細についてはP3をご確認ください。) ◆返信用封筒の切手は重さに応じた額となります。	

学生証について(愛知学習センター所属の方)

『学生生活の栞』
学 部 P23～
大学院 P34～

窓口で受け取り

※10/5より郵送・お渡し予定です。お急ぎの方は愛知学習センターまでお問い合わせください。

- ・新規入学生・継続入学生⇒ 入学許可書をお持ちください。
- ・在学生で有効期限が切れた方
⇒ 有効期限切れの学生証をお持ちください。



令和7年9月30日以前

郵送で受け取り

以下①から③を愛知学習センター「学生証発行係」へ送ってください。

- ①「郵送による学生証交付願」(下記キトリ用紙、印刷できない場合は必要事項をすべて記載した任意の書式でも可)
- ② 有効期限切れの学生証、または身分証明書のコピー(免許証など顔写真付きのもの)
- ③ 返信用封筒(宛先を明記の上、110円切手(普通郵便)、または320円(特定記録郵便)分の切手を貼付)

写真登録時の注意

- ☐正面向き、上半身、無帽
☐6か月以内に撮影し、出願者本人を判別できるもの(前髪で目が隠れている等は不可)
 ※顔写真の登録手続きを行っていない方の学生証は交付できません。

キトリ

郵送による学生証交付願

年 月 日

フリガナ

学生番号

氏 名

電話番号 () -

学生の種類(○で囲んでください)

【学 部】 全科 ・ 選科 ・ 科目 ・ 特別聴講

【大学院】 修士全科 ・ 修士選科 ・ 修士科目 ・ 博士全科

2025.10 しりあい133

「学位記授与式」・「入学者の集い」のお知らせ

学位記授与式

予定日時：9/28(日) 11:00～(受付10:30～)

会 場：愛知学習センター講義室

対 象 者：2025年度第1学期卒業生・修了生

内 容：学位記授与、学長メッセージ、所長祝辞、
卒業生・修了生代表謝辞、学歌斉唱

入学者の集い

予定日時：10/5(日) 14:00～

会 場：愛知学習センター講義室

対 象 者：2025年度第2学期入学生

内 容：所長挨拶、学長メッセージ、客員教員紹介、学歌斉唱
オリエンテーション、学友同窓会・サークル紹介

参加方法等の詳細は、愛知学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。

(新入生対象)クラス会開催のお知らせ

■2025年度第2学期入学生クラス会(キックオフ)■

開 催：11/30(日)

愛知学習センターには、独自の行事として、新入学の全科履修生を対象にした「クラス会」があります。クラス会は、学習上の疑問を解消し、学友をつくり、ともに楽しく学ぶための交流の場です。

(再入学生、学士入学生等も含めて)新入生の皆さんには、10月下旬頃に開催案内を郵送します。この機会に気の合う仲間をみつけて、放送大学での学習や学生生活を充実したものにしていきましょう。また、登録しておく2回目以降のクラス会の案内等が届きますので、当日都合がつかない方はクラス会に登録されることをお勧めします。

開催日時：11/30(日) 13:30～15:00

場 所：愛知学習センター講義室 + オンライン(Zoom)

内 容：先輩学生の話、懇談会(グループ別ミーティング)、質疑応答など



放送大学愛知学習センター・名古屋大学農学国際教育研究センター共催 公開講演会を開催

令和7年7月26日(土)、名古屋大学アジア法交流館アジアコミュニティフォーラムにおいて、放送大学愛知学習センター・名古屋大学農学国際教育研究センター共催 公開講演会を開催しました。

講演会には熱帯農学がご専門の名古屋大学農学国際教育研究センターの江原宏教授をお迎えし、『食糧危機に立ち向かう日本とASEANの連携—サゴヤシ国際プロジェクト』と題しご講演いただきました。

講演では、江原教授がこれまで携わってきた研究テーマから、主に東南アジア各地に自生するサゴヤシから抽出精製されるサゴでん粉に関する研究、サゴヤシの特長や生育環境、サゴでん粉の利用用途などの説明があり、続いてASEAN諸国において国連機関の協力も得て進められてきた国際連携事業から得られた成果と日本や世界でのサゴでん粉の普及がもたらす将来の可能性などについての話題を公開講演会の参加者向けに分かりやすい口調で平易にご説明いただきました。

当日は、真夏の暑さにも関わらず、40名以上の参加者の方に名古屋大学内の講演会会場まで来場いただき、講演会では活発な質疑応答が行われるとともに、参加者からは、「日本とASEAN諸国との連携により産業の活性化に貢献した研究・事業が分かった、研究対象への思い入れが伝わり楽しめた」などの声が聞かれるなど、多くの方の好評を得ました。



新入生のみなさまへ ◎必ず読んで、保管してください



学生生活の栞

**放送大学で学ぶに当たって
その方法、留意事項、
諸手続きを掲載。**

- ・学年暦
- ・放送大学の学習システム
疑問が生じたときは随時ご参照ください。

《印刷教材と一緒に送付》

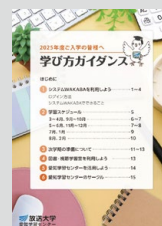


利用の手引

**学習センターの利用に
役立つ情報を掲載。**

- ・警報発令時の対応
- ・施設・視聴学習室の案内
- ・客員教員の紹介
- ・センターでの学生生活

《愛知学習センター所属の新入生に送付》



学び方ガイド

写真付きで分かりやすい!

- ・大学本部から届く書類の内容や送付時期を紹介
- ・システムWAKABAの活用方法やインターネット配信の視聴方法を紹介

《愛知学習センターウェブサイトに掲載》

学友同窓会からのお知らせ

学友同窓会のウェブサイトをご覧ください

このサイトでは、主に学友同窓会が主催する「行事のお知らせ」や実施報告等を掲載しています。各行事の申込み受付もこのサイトで行っています。また、学友同窓会のことや勉学に役立つ情報、愛知学習センターの行事カレンダーも記載していますのでご利用ください。

- トップページ** … 「最新情報」募集中の行事案内・学習センターの行事カレンダー
- 開催行事** … 学友同窓会の(年間の)行事予定・終了した行事の報告
- あゆみ** … 学友同窓会のあゆみ
- 放送大学Diary** … 放送大学での(一学期間の)学び方
- SNS** … LINEオープンチャット「情報ダイジェスト」・Facebook「放送大学愛知」



ウェブサイトへのアクセス方法

- ① 「愛知学習センター学友同窓会」で検索する。
- ② 愛知学習センターのウェブサイトからアクセスする。
▶ トップページ右側のバナー「学友同窓会・クラス会」をクリックし、
《愛知学習センター学友同窓会》内の「学友同窓会ホームページ」(青字)
をクリックする。
- ③ 右のQRコードからアクセスする。



- 学友同窓会では「LINEオープンチャット」を開設しています。
(詳細はウェブサイトをご覧ください)
希望者は右のQRコードを利用して登録してください。



10・11・12月のスケジュール

面接授業開講日

閉所日

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

←→ 図書・視聴学習室閉室期間

10月

- 4日 修士全科・博士全科 第1次選考
学生研修旅行
- 5日 入学者の集い
- 7日 対面ゼミ申込受付開始(センターにて抽選)
- 8日 対面ゼミ申込受付開始(窓口・電話)
オンラインゼミ申込受付開始(Googleフォーム)
- 17日 15時～ 面接授業追加登録事前申請受付開始
- 18日・19日 面接授業「日本経済論入門」
「心理学実験1」
「心理学実験2」
- 25日 面接授業「レポート・論文の書き方入門」
- 25日・26日 面接授業「パターンのできる英作文と英会話」
「心理検査法基礎実習」
「実験で学ぶ物理学」



11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

→ 通信指導提出期間
(web)6日 10:00～26日 17:00
(郵便)12日～26日本部必着

11月

- 1日・2日 面接授業「スペイン語を話そうよ!」
「ワード・エクセル実践活用法」
「なぜ大学で学ぶのか」
- 6日 通信指導 答案提出(web)10:00～開始
- 8日 面接授業「レポート・論文の書き方入門」
- 8日・9日 面接授業「西洋美術史」
「発酵バイオサイエンス実験」
- 12日 通信指導 答案提出(郵送)開始
- 15日・16日 面接授業「新・初歩からのパソコン」
「家族心理学」
「地中海歴史ものがたりの考古学」
- 26日 通信指導 答案提出期限(web)17:00まで
(郵送)本部必着
- 29日・30日 面接授業「心理学実験3」
「発生生物学」
「学校における情報活用能力の育成」



12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

12月

- 6日・7日 面接授業「イメージ英文法・語法」
「心理検査法基礎実習」
「心理学実験3」
- 13日・14日 面接授業「生涯学習とおとなの学び」
「心理学実験3」
「環境の社会学」
- 20日・21日 面接授業「食生活論」
「原子核からの物質の起源を探る」



愛知
学習センター
ウェブサイト



機関誌
「しりあい」
最新号



2025年度第2学期の学生募集が終了しました。
在学生のみなさまのご協力誠にありがとうございました。
2026年度第1学期の学生募集開始は11/26となります。
引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。